北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	職業指導	科目コード	1271	単位数	2
担当者名	益子　洋人	開講セメスター	第6セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	講義	到達目標	G	実務経験	無
ナンバリング	MEd602	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

職業指導（より今日的に言えば「キャリア教育」）とは、進路指導を包含し、学校で学ぶことと社会で生活することとの接続を意識し、生徒一人ひとりの社会的、職業的自立に向けて必要な基盤となる資質や能力を育むことを目的とした教育活動である。この授業では、キャリア教育を行うための理論を理解し、実践的な技術を身につけることを目的とする。

到達目標

キャリア教育の意義や原理を理解し、今日の学校におけるキャリア教育のありようを理解できるようになる。また、生徒一人ひとりが個々の課題に向き合うことを支援する基礎的な技術を習得し、活用できるようになる。

授業内容

1週目 オリエンテーション（講義の進め方，成績評価など）/キャリア教育の理念と性格①（キャリアとは何か、キャリア教育とは何か）（学内アクセスポイント使用予定）
2週目 キャリア教育の理念と性格②（キャリア教育と進路指導、キャリア教育と職業教育、職業指導，進路指導からキャリア教育へ）（学内アクセスポイント使用予定）
3週目 キャリアの基礎的理論①（特性・因子論的アプローチと関連するキャリアの理論、職業的発達理論からキャリア発達理論へ）（学内アクセスポイント使用予定）
4週目 キャリアの基礎的理論②（意思決定理論、社会的認知理論）（学内アクセスポイント使用予定）
5週目 最近のキャリア理論①（キャリアとアイデンティティ、キャリア構築理論）（学生による内容紹介）（学内アクセスポイント使用予定）
6週目 最近のキャリア理論②（ナラティブ・アプローチ、多文化と社会正義のキャリア教育）（学生による内容紹介）（学内アクセスポイント使用予定）
7週目 キャリア教育の展開（学校教育におけるキャリア教育の位置付け、高等学校におけるキャリア教育の実践）（学生による内容紹介）（学内アクセスポイント使用予定）
8週目 キャリア・カウンセリング（学生による内容紹介）（学内アクセスポイント使用予定）
9週目 キャリア教育における職業情報とアセスメント（学生による内容紹介）（学内アクセスポイント使用予定）
10週目 キャリア教育における評価（評価の目的・意義、評価の種類と方法、評価の先進的実践例）（学生による内容紹介）（学内アクセスポイント使用予定）
11週目 キャリア教育と現代社会（学生による内容紹介）（学内アクセスポイント使用予定）
12週目 学校の諸活動（教科学習）と「キャリア教育」との関連（学生による内容紹介）（学内アクセスポイント使用予定）
13週目 学校の諸活動（特別活動、総合的な学習の時間、特別支援教育等）と「キャリア教育」との関連（学生による内容紹介）（学内アクセスポイント使用予定）
14週目 ゲストスピーカー（教育実習修了生）におけるキャリア教育の体験談（学内アクセスポイント使用予定）
15週目 ゲストスピーカー（現職教員）におけるキャリア教育の体験談（学内アクセスポイント使用予定）
16週目 これまでの学習活動へのフィードバック（やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は補講）

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

担当教員と履修生によるテキストの輪読を行う。各回の授業は、テキストの単元におおむね対応している。オリエンテーションでは、各履修生に対して、担当単元を割り当てる。履修生は、担当となった単元の内容を、レジュメまたはPPT資料により紹介すること。なお、予習として、事前にテキストの該当単元を通読し、理解できない点を確認しておくこと（60分程度）。また、復習として、各授業後に、自分の思ったことや感じたこと、考えたことをノートにまとめておくこと（60分程度）。

成績評価の方法・基準

・平常点（40%）：
授業終了後に提出するリアクションシートの内容を評価する。
・発表点（30%）：
担当単元の発表内容を評価する。
・期末レポート（30%）：
授業の内容の理解度をレポートによって評価する。

履修上の留意点

・授業の資料等はあらかじめLMSに掲示するので、学内アクセスポイント等を用いて各自アクセスし、入手しておくこと。
・リアクションシートの提出はオンラインで行うので、ノートPCやタブレットPCなどを持参すること（学内アクセスポイント使用予定）。
・学内アクセスポイントの利用等に関わるセキュリティ対策のために、ガイダンス等で示される指示を順守すること。
・教職課程の他の科目との兼ね合いや、ゲストスピーカーの都合等により、授業の計画や予定が前後、変動する可能性があります。
・広い意味での教育活動への関心を持って参加してください。

課題に対するフィードバックの方法

各回の授業の冒頭20分程度で、前回の授業で提出されたリアクションシートの内容に関するフィードバックを行う。

テキスト

日本キャリア教育学会（編）『新版 キャリア教育概説』（東洋館出版社）3,135円（税込）

参考書

文部科学省『高等学校学習指導要領（平成30年告示）』（東山書房）834円（税込）（文部科学省のHPからダウンロードもできます）

更新日付

2026/02/20 03:16